



刊夕 日十月三
日刊日曜日
日刊一ヶ月廿五
郵政特許第一二
物所指定 一四
發行所 平野町
平野町 平野町
平野町 平野町

二千號を迎へ

本紙は本日(三)を以て二千號を迎へた、謂所地方の小新聞として辛き經營をこゝまで続け上上げたのは昭和五年三月廿五日である、顧みれば全七ヶ年に近づき紙幅もより多しとなすが、當時行詰りを唱ひられた小新聞經營に踏出し「斷崖を知つて跳躍せんとす」の、深淵と見て身を投ぜんとするに覺悟がある、生れた以上は怯みはしない」と雄々しき誕生の叫びを上げる

各種の催しもので 非常時意識を強調

快晴にめぐまれた 今日陸軍記念日
陸軍記念日に平野町では學校に出征軍人の遺族約百名を招いて座談會を開き、陸軍の如く午後三時モーターで軍事座談會を開き夜は樂館で講演と歌謡の會を催し町民の心に眼から耳から非常時意識を植へつけたが町内各校でも
中佐講演
警女：校長訓話
平商：郊外遠足
をはじめ各小學校では公園忠魂碑に参拜した上快晴の記念日和に各方面へ郊外遠足をなした。記念日を大いに意義あらしめた、平野町以外の各地でも國防婦人會の發會式、軍事座談會、實戰回顧談等の催しを行ひ奉天回戦のこの日を偲んだ

小名濱町 國防婦人會

會員七百名で結成
小名濱町國防婦人會の發會式は今日の陸軍記念日を以て午前十時から小學校で舉行會員七百名、役員選任その他を閉談、植松少將の南洋視察談を聞いた

勿來町の催し

勿來町ではけふの陸軍記念日に午前九時から小學校生徒徒有志一同が戰死者の墓をなす勇士の英靈を慰め午後には小

常講講座
戦争をたゞ資本主義擴張大とのみ見るのは未だルジモンタリズムであるなど云ふは赤い主義者を指したるもの、ルジンは赤紅色でメンタルと云へば心の、心算の、心的の謂だ、

聖徳太子碑建立

小名濱町大工組合では工費八百円で同町諏訪神社境内に聖徳太子の碑を建立十一日午後一時から除幕式を舉行する

木工講習會

あすから開催
既報：平野町器具物産組合主催の木工製作講習會は十一日から二十日まで平野會館で開催することに決定受講者は三十餘名に達する見込

石城の銀行利況

支拂ひ高の状況
昨十一年中に十九萬二千圓減
十年より三萬二千圓減

前年	本年
平均 二二二二	平均 二二二二
最高 四一四一	最高 四一四一
最低 三〇三〇	最低 三〇三〇
平均 三六三六	平均 三六三六
前年 四一四一	前年 四一四一
平均 三〇三〇	平均 三〇三〇
最高 四一四一	最高 四一四一
最低 三〇三〇	最低 三〇三〇
平均 三六三六	平均 三六三六

求職者増加
世の活況を反映する
平野町二月中の成績
合計六八
去る七日夜神谷村區長佐藤孝義氏(四七)が村の經營更生計画につき佐藤區長宅で協賛會を開き終了後懇話の宴を張つたが席上些細のことから口論となり木村壽松(五三)は銚子を叩つて木村玉城(四〇)ほか一名の頭部を毆打全治十日間の傷害を負はせたと發覺九日關係者一同が平野に召喚取調べを受けてゐる

更生協議席上で 亂闘、流血騒ぎ

神谷村更生會議のもつれ
見事に合格、軍用犬として立派な折紙をつげられた、同氏は更に高級試験を受けるべく鋭意訓練をつづけることになったこれに合格すると全園でも二十數頭しかないといふ第一級軍用犬に登録されるわけである

復興した昭和和絹 更に工場を増設

待遇改善案を發表して
大量な職工募集に着手
昨年出火のため工場を鳥有に歸した昭和和絹工場ではその後約一年復興を急いでゐたが今や復興全くなり三十三名の従業員を擁し日産十五噸から十六噸の全能力をあげ製品工場も整備完了し製造に着手した、同社では過般岡山縣の奥羽人絹を合併し資本金を二千萬圓に増資、錦村に新たに工場を建設する計た

救はれた盛厚丸

縣指導船警城丸が曳船
十三日江名へ歸航の豫定
江名町遠洋漁船盛厚丸(九〇)見込船中である
乗組員二十四名は全部無事
九日正午の位置は野島岬三
百五十哩で十三日の夕刻に
は江名港へ歸港の豫定
との無電が警城丸から縣水産
試験場へ入つた

江名町産青聯
清風幼稚園十周年記念
第三校で同窓會
平野町十五丁目清風幼稚園では來月四日午前十一時から第三小學校講堂で創立十周年記念同窓會を催す

本田課長巡視

本縣刑事課長本田勇治郎氏は十日午前八時八分着列車で來平、平、四倉及び檜田の各地を初巡視した

江名町産青聯

江名町産青聯青年聯盟は會員三十名で此程結成、近く規約その他を決定して本格的活動に入る

齊藤氏愛犬アルザの譽

軍犬試験に合格
平野町法主任齊藤三郎部補の愛犬アルザ(純正シエランド種)は同氏が丹精をこめて訓練してゐるだけに地方にはめづらしい名犬だが去る七日帝國軍用犬赤羽訓練所の候補試験に出場各級訓練試験を受けた結果

魚粉工場
小野氏經營
小名濱町長小野晋平氏が江名町の作字岸浦地内に建設中だつたフィッシュミール工場はこのほど殆んど完成した、今後日本曹達會社と提携し大いに縣外進出を圖る

神様を裸にし

既報：昭和金助もどきに植田町八幡神社の銅屋根をめぐり取つた宮城縣生れ前科三犯吉野隆(四一)は九日平野縣警署から懲役一年二ヶ月を求刑された十一日判決

乞食行倒れ

九日夜九時頃平野町の道地内に倒れてゐる男を通行人が發見右は好開村上好開字新屋敷生れ内山長松(五〇)で若いころ家をとび出し各地を流浪の末乞食同様となり郷里を離る途中空腹のため行倒れたもの町役場で保護中

今晩も明日も北京の風

後雨 (小名濱測候所)

農業方面

林野多角經營 適地適木 (下)

窮乏農村の自力更生に絶好の副生産
林間栽培
この適合市場に出すものを栽培する際は販賣先を考慮しなければならぬ。杉造林地内の百合、雑木林に山芋、落葉樹林に園芸用球根植物「チューリップ」水仙などの外一般にみづふき、あいちしおで、うどんなどの山菜類も試みられてゐる。また緑肥、飼料植物、黄連、ばくちのきなどの薬用植物、さかき、しきみあせび、うめもどき、にしき、彼岸櫻、南天、こぞます、梅、高野槇、きんしゆの花木の林間栽培もよ。

閑地利用
農山村の閑地はどこでもある。屋敷の周囲、堤塘、畦畔、山裾、防火線などでこれには桐、胡桃、はぜ、漆、銀杏、山椒、棕櫚が選ばれてゐる。なほ刈上取利用のためには栗はき、こうぞ、みつまたもよい。防火線利用のためには栗やいぬつげ、あせび、つじうめもどき、あじさいなどを植え収益と風致とを兼ねしむるがよい。

放牧採草地の利用
鹿藿樹の造成で五割の牧草増収が可能であるから特に奨励したい。樹種はくぬぎ、こなら、かしは、しで、にせあかしや、栗、胡桃がよい。

適地適木主義による特用樹種の増加
現在の我國の造林はこの點が甚だ遺憾であるから桐、胡

桃、漆、はぜ、棕櫚、山椒、油桐、樟、山茶花、孟宗竹、黒竹などの適地を考慮して栽培すべきである。

町屋紺町平
藤沼醫院
電五〇七番

和久井屋
電話五〇五番

油問屋 関内油店
支那山形市藤沼町 電話長三二八
支店 支那山形市藤沼町 電話長三二八
支店 支那山形市藤沼町 電話長三二八
支店 支那山形市藤沼町 電話長三二八

大森醫院

内科、小兒科
醫學士 大森 勇
平町新川町「電話三六九番」

入院隨時、手術室完備
産科 醫學博士
婦人科 五十嵐雄二

診療科目
一、齒科 一般
一、口唇外科
一、レントゲン科

中野齒科醫院
院長 日本齒科 醫學士 中野 惠次
平町田町(松月堂向ひ) 電話五〇九番

近新學期 愈々
手提カバン!
ランドセル
入學用品!
豊富陳列
ツルヤ
平四・電一四〇

新時代の職業 コック 見習
小學生卒業生十六歳ヨリ
十八歳迄ノ方ヲ優遇ス
御希望ノ方ハ至急御申込ミテ之ヲ可成親戚者ヨリ
レストラシロン
平・田町 電話三五二

債券 公債 兩替 金融
多田井質店
平町大工町 電話五九一番

開院
皮膚科 泌尿器科 性病科
診療時間 午前八時より 午後九時まで
江尻醫院
平町田町(舊山内醫院跡) 電話六九一番

和久井屋
電話五〇五番

生徒募集
一、本科五十名 二、裁縫専修科百名
三、専攻科三十名 四、師範科二十名
五、本科 裁縫専修科第二學年補缺若干名
六、洋裁科 若干名

文部大臣 藤田女學校
認可
一、願書受付三月二十日マデ
二、詳細ハ學則其他請求ノ事
平町田町(電話三二八)

生徒募集
躍進日本の女性に 婦人の職業として
産婆看護婦をお奨め致します
それには成績の最もよいと定評のある
平南町 産婆看護婦學校へ
申込み成るべく早く
新學期の開始は四月八日より
平産婆看護婦學校
校長 清野キヨ 電話三〇七番

安流丸
平町田町五丁目
山野遠藥局

便利で 經濟な 日下家政婦會の 派出婦を御利用
身元確からず品行方正ですから 何をお任せしても安心です
平町田町十八(西村屋横町)
會長 日下すい子
電話 七二三番

入院應需(自炊の便あり)
明雲堂眼科醫院(電話 六六九)
田町(平三丁目裏川岸通)
「看護見習募集」